

こんな資料を使って 教育・啓発してみませんか？

令和2年10月29日アンチ・ドーピング研修会

岩手県薬剤師会

アンチ・ドーピング委員会

本田 昭二

岩手県薬剤師会 アンチ・ドーピング委員会作成 啓発資料

＜2018年に啓発資料として作成＞

- ・一般向け(高校生、選手、指導者)
- ・小中学生向け
- ・ショート版(学校保健会等)

学校等における アンチ・ドーピング活動について

～こんな資料を使って教育・啓発してみませんか！～

今日の目標

- ドーピングって何？
- なぜドーピングはダメなのか。
- 日本でのドーピングの現状。
- うっかりドーピングに注意。
- ドーピングにならないために気を付けること。

一般向け（高校生、選手、指導者等）

本日のテーマ

- 1.ドーピングとは
- 2.ドーピング検査
- 3.身近な事例から考える
- 4.困ったときの相談





岩手県薬剤師会

わたしたち、スポーツ選手の味方です

ドーピングについて

ドーピングとは

競技力を高めるために禁止された物質や方法を用いること。
また、その使用を隠したり、ドーピング検査を拒否することも違反とされている。

さらに、コーチや監督などの関係者がドーピングを支援した場合にも罰せられることがある。

禁止物質や禁止方法は禁止表により定められており、リストは毎年改定される。

(世界アンチ・ドーピング規程 The World Anti-Doping Code より解説)

**ドーピングは、
「ずる」くて、「危険」な行為です！**

なぜ、ドーピングがいけないのか？

○ 競技者の健康を害する

- ・どんな薬でも副作用（好ましくない作用）が起こる可能性がある。
- ・薬は、使い方を間違えると健康被害が出ることもある。
（ドーピングが原因で、後遺症に悩む事例や生命そのものを失った事例も報告されている）

○ フェアプレーの精神に反する

- ・スポーツは、ルールに基づき行うからこそ価値がある。
ルールに基づかない場合は、もはやスポーツではない。

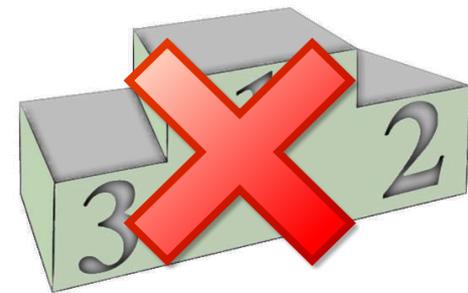
○ 反社会的行為

- ・選手がドーピングをすることによって、その競技自体の価値が失われてしまう。

ドーピング違反になるようになるの？

【世界ドーピング防止規程の罰則】

1. ドーピング違反が発生した競技大会
⇒ **メダル・得点・賞の剥奪を含む個人成績の失効**
2. 禁止物質及び禁止方法の違反
(存在・使用・使用の企て・保有)
⇒ **1回目 最高4年間の資格停止**



成績はもちろん、それまでの努力が、信頼が、さらには、周囲の人たちのバックアップなどの多くのものが失われます

身近なところに落とし穴？

たとえ、ドーピングをするつもりがなくても、
知らずに禁止物質を含む薬を飲んでしまい、
検査で禁止物質が出てしまったら、
ドーピング違反になります!!

かぜをひいたから、
試合に備えて、
薬を飲んで
早く治そう...



知らずに飲んだら、
禁止薬がふくまれていた!!



これを「うっかりドーピング」といいます！



うっかりでは 済まされません!

ストップ! うっかりドーピング

「ドーピング防止規定」により、違反が発覚した場合

4年間の資格停止となります。

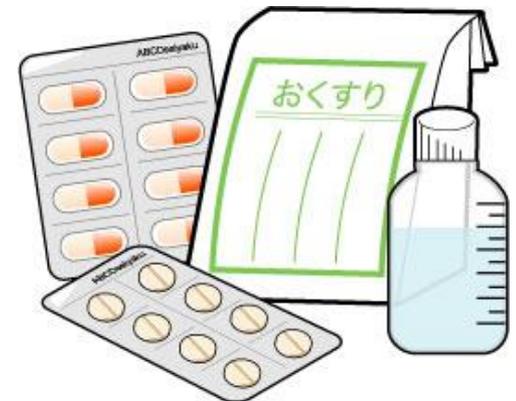
ドーピング検査を受ける可能性がある方は、

薬やドリンク剤、貼り薬を**使用する前に薬剤師にご相談**ください。

健康食品、 サプリメント



一般用医薬品 (市販薬)



処方された薬

中学生や高校生でもドーピング違反になるの？

国際大会はもちろん、国民体育大会（国体）をはじめ多くの主要な国内大会で、ドーピング検査が実施されています。

岩手県内でも、国体などの国内大会だけでなく、国際大会に出場する中学生や高校生も増えています。



- 医療機関を受診する際は、**競技者**であることを忘れずに伝えてください。
- 薬やサプリメントを**購入する前に**薬剤師に相談してください。
- 「飲んでしまった」時は、**すぐに**指導者に相談して下さい。



薬局は



ドーピング



食欲減退



不安



健康相談



不眠



副作用



禁煙



残薬

身近な「健康相談所」

例えばこんなこと、

- 余ったお薬は、どうすればいいの？
- 食欲減退…不眠気味…
最近、体調が悪いんだけど…
- 大会があるけど、この薬、飲んでも大丈夫？
- タバコを止めたくても、止められなくて…
- 薬の副作用が心配
- これからお酒を飲むんだけど…
薬も飲んで、大丈夫かな…？
- お薬と健康食品の飲み合わせ、問題ない？
- 家族がちゃんと薬を飲んでいないみたい…

ありませんか？

地域の健康情報拠点
 気になったら
 まずはお近くの
 薬局へ！



資料請求は
 岩手県薬剤師会
 事務局まで
 お知らせ下さい！

アンチ・ドーピング活動

HOME > 日本薬剤師会の活動 > アンチ・ドーピング活動

日本薬剤師会の活動

- > JPALS 
- > 研究倫理 
- > 医薬分業について 
- > かかりつけ薬剤師・薬局 

- [『薬剤師のためのアンチ・ドーピングガイドブック 2020年版』について](#)
- [日本薬剤師会アンチ・ドーピングホットラインへのお問合せ](#)
- [アンチ・ドーピング活動に関する資料について](#)

アンチ・ドーピング活動に関する資料について

HOME > 日本薬剤師会の活動 > アンチ・ドーピング活動 > アンチ・ドーピング活動に関する資料について

日本薬剤師会の活動

- > JPALS ▼
- > 研究倫理 ▼
- > 医薬分業について ▼
- > かかりつけ薬剤師・薬局 ▼
- > 薬と健康の週間 ▼
- > セルフメディケーション ▼
- > 健康食品 ▼
- > 健康サポート薬局 ▼
- > 薬局ヒヤリ・ハット事例収集・
ハチ事業 ▼

日本薬剤師会アンチ・ドーピング委員会は、薬剤師のアンチ・ドーピング活動を支援するために、2019年度の委員会活動において、薬剤師向けのアンチ・ドーピングに関する資料、子供向けのアンチ・ドーピングに関する資料、「薬剤師のためのアンチ・ドーピングガイドブック」の使い方に関する資料の三点を作成しました。

薬剤師の先生方におかれましては、アンチ・ドーピング活動を行う際にツールとしてぜひご活用ください。

1. 薬剤師向けのアンチ・ドーピングに関する資料
 1. [ドーピングとは？ドーピングの歴史と定義](#) 因
 2. [TUE（治療使用特例）について](#) 因
 3. [ドーピングはなぜダメなのか](#) 因
 4. [ドーピングの現状 アンチ・ドーピング規則違反事例](#) 因
 5. [意図しないドーピング（いわゆる、「うっかりドーピング」について）](#) 因
 6. [アンチ・ドーピング活動と薬剤師](#) 因
 7. [スポーファーマシストについて](#) 因
 8. [アンチ・ドーピングに関する教育の現状](#) 因
2. [子供向けのアンチ・ドーピングに関する資料](#) 因
3. [「薬剤師のためのアンチ・ドーピングガイドブック」の使い方に関する資料](#) 因

- このスライドは、薬剤師が小学校5年生～中学生を対象としたアンチ・ドーピング啓発教育を行う際に活用するための資材として、公益社団法人日本薬剤師会アンチ・ドーピング委員会が作成したものです。
- 使用する際には、使用できる漢字を学校教員に確認するなど、対象者に合わせて加工してください。
- なお、使用者によるスライドの加工は制限しませんが、使用者の責任において実施してください。
- 加工したスライドに「公益社団法人日本薬剤師会アンチ・ドーピング委員会」の名称を掲載することはできません（スライドの該当箇所を削除してから使用してください）。
- 本資材中のイラストは、
<https://www.irasutoya.com/p/faq.html>（かわいいフリー素材集いらすとや）を使用しています。

1. ドーピングってなに？
2. どうしてドーピングはいけないの？
3. ドーピングをしないためには？

1. ドーピングってなに？

- ドーピングとは、勝つため、強くなるために、くすりなどを使うこと



ドーピングは、禁止されています！

2. どうしてドーピングはいけないの？

- ドーピングは「ずるい」こと！



ドーピングは
自分だけズルをして
勝とうとすること！

例えば、かけっこで
幼稚園の子どもたちに
勝って、
うれしいですか？



- ドーピングは**選手**の**努力**をだいなしにしてしまいます！



ドーピングをす
ると出場停止！



メダルが
ぼっしゅうされ、
記録も
消されてしまう

• ドーピングは**身体をこわして**しまいます！



ドーピング

気持ちが悪くなる



心臓に負担がかかる



ドーピング

命にかかわることもある



ドーピング

ドーピング

選手をやめてからも病気になることがある

・ドーピングをしないことは**カッコいい**！

ドーピングをして勝つ
ことはカッコいい？



正々堂々
やることの方が
カッコいいな！



一生懸命練習して
取った
金メダルは
嬉しいですね。



「薬剤師のためのアンチ・ドーピング ガイドブック」の使い方事例集

公益社団法人 日本薬剤師会
アンチ・ドーピング委員会

構成

- ◆ 「薬剤師のためのアンチ・ドーピングガイドブック」について
 - このガイドブックに書いてあること
 - ガイドブックの使い方
- ◆ 事例
 - 照会が多い事例（咳・喘息①）
 - 照会が多い事例（咳・喘息②）
 - 照会が多い事例（咳・喘息③）
 - 照会が多い事例（高血圧）
 - 照会が多い事例（糖尿病）
 - 照会が多い事例（点滴）
 - 照会が多い事例（静脈注射）
 - 照会が多い事例（麻酔・補綴剤）
 - 一般用医薬品の相談（頭痛）
 - 一般用医薬品の相談（痔疾）
 - 競技種目の確認
- ◆ 監視プログラム

2020年禁止表国際基準

2020年1月1日発効

常に禁止される物質と方法 (競技会(時)および競技会外)
<p>[禁止物質]</p> <p>S0. 無承認物質</p> <p>S1. 蛋白同化薬</p> <p>S2. ペプチドホルモン、成長因子、関連物質 および模倣物質</p> <p>S3. ベータ2作用薬</p> <p>S4. ホルモン調節薬および代謝調節薬</p> <p>S5. 利尿薬と隠蔽薬</p>
<p>[禁止方法]</p> <p>M1. 血液および血液成分の操作</p> <p>M2. 化学的および物理的操作</p> <p>M3. 遺伝子および細胞ドーピング</p>

競技会検査で禁止される 物質と方法
<p>[禁止物質]</p> <p>S6. 興奮薬</p> <p> a. 特定物質でない興奮薬</p> <p> b. 特定物質である興奮薬</p> <p>S7. 麻薬</p> <p>S8. カンナビノイド</p> <p>S9. 糖質コルチコイド</p>
特定競技において禁止される物質
P1. ベータ遮断薬

S1、S2、S4.4、S4.5、S6.a、M1、M2、M3以外は「特定物質」

このガイドブックに書いてあること

黄色のページは、発行年のWADA禁止表と禁止医薬品の例、特に気をつけたい一般用医薬品（禁止薬物を含む製品）などが掲載されている。
ここには**禁止医薬品**が掲載されているので、間違えないように注意する。

黄色の
ページ

- WADA禁止表（毎年改訂）掲載のドーピング禁止物質の作用と医薬品例
- 特に気をつけたい市販の要指導医薬品・一般用医薬品と健康食品・サプリメント

白色の
ページ

- 使用可能薬リスト（一般用医薬品 19 薬効群）
- 使用可能薬リスト（医療用医薬品 38 薬効群）

- 薬剤師会アンチ・ドーピングホットライン

薬局店頭に置いておけば、常時使用できます

ガイドブックの使い方 医薬品が使用可能か判断するには

索引で成分名や販売名を探す

掲載がある

全使用可能薬を
掲載しているの
ではない

該当する医薬品の「はじめに」
を読む
※要指導・一般用医薬品と医療用医薬品の
それぞれに記載されている。

薬効群別の（注意）を読み、
〈使用可能薬例〉の表中から
成分名や販売名を確認する

掲載がない

掲載がないから
「使用可能薬ではない」
ということではない

禁止物質に該当しないかを
禁止表で確認する

わからない場合は、
薬剤師会ホットラインに確認する

不明点がある場合、安易な判断はしない

事例 照会が多い事例（咳・喘息①）

夜間、救急外来を受診した患者。

投薬中に「国体で来ていて明日試合なんです・・・」と言われました。

- 22才 男性
- 競技：陸上
- 症状：咳

<処方>

アドエア250ディスカス

メプチンエア－10 μ g

アタバニン散.....	49
アダパレン.....	64
アダラート.....	51
アタラックス.....	46
アタラックス-P.....	46
アットノン.....	39
アデカット錠.....	52
アドエア.....	45
アドソルビン原末.....	49, 67
アドナ錠・散.....	69
アドフィードパップ.....	64
アトラント.....	63
アトルバスタチンカルシウム水和物.....	51
アドレナリン.....	65
アトロベントエロゾル.....	45
アナグリプチン.....	56
アネロン「ニスキャップ」.....	34
アバプロ錠.....	52
アビリット錠.....	54
アフタゾロン口腔用軟膏.....	63, 66
アフタッチ口腔用貼付剤.....	63, 66
アブルウェイ錠.....	57
アフロクアロン.....	44
アペマイド錠.....	56
アベロックス錠.....	58
アマージ錠.....	43
アマリール.....	56

アレジオン.....	46
アレジオン 20.....	33
アレジオン点眼液.....	62
アレビアチン錠・散.....	55
アレルギール錠.....	33
アレルギン散.....	46, 68
アレロック.....	46
アログリプチン安息香酸塩.....	56
アロフト錠.....	44
アロプリノール.....	56
アンジュ 21 錠、28 錠.....	60
アンチピリン.....	43
アンテベート.....	64
アンピシリン水和物.....	57, 67
アンピロキシカム.....	43
アンフェナクナトリウム水和物.....	43, 66
アンプロキソール塩酸塩.....	30, 44
アンメルツヨココ.....	40

い

イーケブラ錠・ドライシロップ.....	55
イサロン.....	48
イソコナゾール硝酸塩.....	36
イソコロナール R カプセル.....	52
イソジンうがい薬.....	38

プラソルカスト水和物	オノン 他
モンテルカストナトリウム	キプレス、シングレア 他
－抗コリン薬(吸入)－ イプラトロピウム臭化物水和物	アトロベントエロゾル
グリコピロニウム臭化物	シーブリ吸入用カプセル
チオトロピウム臭化物水和物	スピリーバ

<使用可能薬例(吸入ベータ2作用薬、吸入ベータ2作用薬+吸入糖質コルチコイド、吸入糖質コルチコイド)>

成分名	代表的な販売名
－吸入ベータ2作用薬－ サルブタモール硫酸塩	サルタノールインヘラー、ベネトリン吸入液
サルメテロールキシナホ酸塩	セレベント
ホルモテロールフマル酸塩水和物	オーキシスタービューヘイラー
－吸入ベータ2作用薬 ＋吸入糖質コルチコイド－ サルメテロールキシナホ酸塩・フルチカゾンプロピオン酸エステル	アドエア
ホルモテロールフマル酸塩水和物・ブデソニド	シムビコートタービューヘイラー
ホルモテロールフマル酸塩水和物・フルチカゾンプロピオン酸エステル	フルティフォームエアゾール
－吸入糖質コルチコイド－ シクレソニド	オルベスコインヘラー

ベータ2作用薬の禁止医薬品例

	成分名	販売名(メーカー)
F	フェノテロール	ベロテック 他
	ホルモテロール	オーキシス 他
H	ヒゲナミン	生薬:イボツツラフジ、附子、丁子、細辛、南天実、呉茱萸
I	インダカテロール	オンブレス 他
O	オロダテロール	スピオルト
P	プロカテロール	メプチン 他
R	レプロテロール	—
S	サルブタモール	サルタノール、ベネトリン 他
	サルメテロール	セレベント 他
T	テルブタリン	ブリカニール 他
	トレチキノール(トリメチキノール)	イノリン、トスメリアン 他
	ツロブテロール	ホクナリン 他
V	ビランテロール	アノーロ 他

[禁止される理由]

- ・ 気管支拡張薬であるが、交感神経興奮作用、蛋白同化作用による筋組織量の増加を期待して使用されるため、常時使用禁止。

○ サルブタモール、ホルモテロールを 利尿薬として併用する場合は注意が必要

ベータ2作用薬のうち、以下は除かれます。
(通常の治療の範囲で使用する場合)

吸入サルブタモール
吸入ホルモテロール
吸入サルメテロール

(4) 気管支拡張薬・喘

(注意)

- ベータ2作用薬は常時禁止物質。(WADA禁止表 S3.ベータ2作用薬)
- 禁止物質「ベータ2作用薬」のうち、吸入サルブタモール(24時間で最大1600 μ g、12時間ごとに800 μ gを超えない)*、吸入ホルモテロール(24時間あたり最大投与量54 μ g)*および吸入サルメテロール(24時間で最大200 μ g)は禁止されず、TUEも不要。
*尿中サルブタモールが1000ng/mL、あるいは尿中ホルモテロールが40ng/mLを超える場合は、違反が疑われる分析報告(AAF)として扱われる。
→サルタノールインヘラー、ベネトリン吸入液、アイロミールエアゾール、シムビコートタービューハイラー(ブデソニドとの配合剤)、アドエアエアゾール、アドエアディスクス(いずれもフルチカゾンプロピオン酸エステルとの配合剤)、フルティフォームエアゾール(フルチカゾンプロピオン酸エステルとの配合剤)、セレベントロタディスク、セレベントディスクス、オーキシスタービューハイラー**の10製品が上記3成分を含有する吸入薬。
**ホルモテロールは24時間で最大18 μ g。
- 糖質コルチコイドの吸入使用は禁止されない。
- エフェドリン、メチルエフェドリン、ブソイドエフェドリン、麻黄・半夏(いずれもエフェドリン類を含む)、附子・丁子・細辛・南天実・呉茱萸(いずれもヒソコを含む)は禁止物質。(WADA禁止表 S3.ベータ2作用薬、S6.興奮薬)

糖質コルチコイドの吸入使用は禁止されません

事例 照会が多い事例（咳・喘息②）

【クリニック医師より】

咳症状が続くため、咳止めの内服もしくは気管支拡張剤のテープ等の処方を考えているが、ドーピングに該当しない薬剤の選定をお願いしたい

- 20歳代：女子
- 競技：テニス
- 病状：咳症状

(3) 鎮咳・去痰薬

(注意)

- エフェドリン、麻黄・半夏(いずれもエフェドリン類を含む)、メチルエフェドリン、プソイドエフェドリン、附子・丁子・細辛・南天実・呉茱萸(いずれもヒゲナミンを含む)、メキシフェナミン、トリメキノールは禁止物質。(WADA 禁止表 S3.ベータ2 作用薬、S6.興奮薬)
→メキシフェナミン、トリメキノールはWADA 禁止表に名称の記載はないが、類似の化学構造または類似の薬理効果を有するものとして禁止される。
- コデインは、2017.1.1 よりモニタリング物質に追加され、禁止はされないが、検査結果は報告される。
- 静脈内注入および/または静脈内注射で、12 時間あたり 100mL を超える場合は禁止される。但し、入院設備を有する医療機関での治療およびその受診過程、外科手術、又は臨床検査のそれぞれの過程において正当に受ける場合は除く。

<使用可能薬例>

成分名	代表的な販売名
—中枢性鎮咳薬—	
エプラジノン塩酸塩	レスプレン錠
クロベラスチン塩酸塩	フスタゾール糖衣錠
クロフェダノール塩酸塩	コルドリン
コデインリン酸塩水和物	コデインリン酸塩
ジメモルファンリン酸塩	アストミン 他
チペピジンヒベンズ酸塩	アスペリン
デキストロメトルファン臭化水素酸塩水和物	メジコン散・錠 他
デキストロメトルファン臭化水素酸塩水和物・クレゾールスルホン酸カリウム	メジコン配合シロップ
ベントキシベリンクエン酸塩	トクレススパンスールカプセル他
ベンプロベリンリン酸塩	フラベリック錠
—去痰薬—	
L-カルボシステイン	ムコダイン 他
アンブロキシソール塩酸塩	ムコソルバン、ムコサール 他
フドステイン	クリアナール 他
ブロムヘキシシン塩酸塩	ビソルボン錠・細粒 他

ベータ2作用薬の禁止医薬品例

	成分名	販売名(メーカー)
F	フェノテロール	ベロテック 他
	ホルモテロール	オーキ시스 他
H	ヒゲナミン	生薬:イボツツラフジ、附子、丁子、細辛、南天実、呉茱萸
I	インダカテロール	オンブレス 他
O	オロダテロール	スピオルト
P	プロカテロール	メプチン 他
R	ロブテロール	
T	テルブ	ブリカニール 他
	トレチキノール(トリメチノール)	イノリン、トスマリアン 他
	ツロブテロール	ホクナリン 他
V	ピランテロール	アノーロ 他

ツロブテロールテープは禁止物質に該当

[禁止される理由]

- ・ 気管支拡張薬であるが、交感神経興奮作用、蛋白同化作用による筋組織量の増加を期待して使用されるため、常時使用禁止。

○ サルブタモール、ホルモテロール、利昆葉土しつは喘咳薬と併用する場合は注意せよ

内服の気管支拡張薬であれば、 β 作動薬以外を推奨

<使用可能薬例>

成分名	一般的な販売名
－キサンチン誘導体－ アミノフィリン水和物 テオフィリン	ネオフィリン原末・錠 テオドール、ユニフィル LA 錠、テオロング、スロービッド 他
－ロイコトリエン拮抗薬－ プランルカスト水和物 モンテルカストナトリウム	オノン 他 キプレス、シングレア 他
－抗コリン薬(吸入)－ イプラトロピウム臭化物水和物 グリコピロニウム臭化物 チオトロピウム臭化物水和物	アトロベントエロゾル シーブリー吸入用カプセル スピリーバ

事例 照会が多い事例（咳・喘息③）

【クリニック医師より】

国体出場選手が咳の症状が続き受診している。アストミン錠を処方しようと思うが、禁止物質に該当しないか？

- 18歳代 男性
- 競技：陸上
- 症状：咳・痰

<処方>

アストミン錠

F		
FAD 点眼液	62	
H		
HP クリーム	39	
L		
L-アスパラギン酸カリウム	36, 37	
L-カルボシステイン	30, 44	
L-グルタミン	48, 67	
L-ケフレックス	57	
l-メントール	35, 39, 40, 41	
N		
New マイティア CL-a	37	
P		
PL 配合顆粒	43	
S		
SG 配合顆粒	43, 66	
SP トローチ	63, 66	
あ		
アイスラブゲル	40	
アイビーディ	46	
アイフリーコーワ AL	37	
		アキア
		アクアナチュラル便秘薬
		アクチビア軟膏
		アクトス
		アクロマイシン
		アクロマイシン軟膏
		アコチアミド塩酸塩水和物
		アコファイド錠
		浅田飴のどクールスプレー
		亜酸化窒素
		アシクロビル
		アジスロマイシン水和物
		アシタザノラスト水和物
		アシドフィルス菌
		アシノン Z
		アシノン Z 胃腸内服液
		アシノン Z 錠
		アシノン錠
		アジルサルタン
		アジルバ錠
		アスコルビン酸
		アスコルビン酸散
		アストミン
		アスノール ST 錠口腔用
		アズノールうがい液
		アズノール錠
		アスパラ目薬モイスト CL
		アスピリン
		アスベリン
		アスペルギルス産生消化酵素
		アズマネックスツイストヘラー
		アズレンスルホン酸ナトリウム
		アズレンスルホン酸ナトリウム水和物
		アセトアミノフェン
		アゼプチン
		アセメタシン
		アゼラスチン塩酸塩
		アゼルニジピン

<使用可能薬例>

成分名	代表的な販売名
—中枢性鎮咳薬—	
エプラジノン塩酸塩	レスプレン錠
クロペラスチン塩酸塩	フスタゾール糖衣錠
クロフェダノール塩酸塩	コルドリン
コデインリン酸塩水和物	コデインリン酸塩
ジメモルファンリン酸塩	アストミン 他
チペピジンヒベンズ酸塩	アスベリン
デキストロメトルファン臭化水素酸塩水和物	メジコン散・錠 他
デキストロメトルファン臭化水素酸塩水和物・ クレゾールスルホン酸カリウム	メジコン配合シロップ
ペントキシベリンクエン酸塩	トクレススパンスールカプセル他
ベンプロペリンリン酸塩	フラベリック錠
—去痰薬—	
L-カルボシステイン	ムコダイン 他
アンブロキシソール塩酸塩	ムコソルバン、ムコサール 他
ブドステイン	クリアナール 他
ブロムヘキシン塩酸塩	ビスルボン錠・細粒 他

事例 照会が多い事例（咳・高血圧）

今度の国体メンバーに選出されました。血圧の薬を2種類服用していますが禁止物質は含まれているでしょうか？

- 40歳代：男性
- 競技：ボウリング
- 病状：高血圧症

<処方>

エカード錠LD

アムロジピン錠5mg

これらのカテゴリーの薬剤は使用可能

(15) 血圧降下薬

<①Ca拮抗薬、②ACE阻害薬、③アンギオテンシンⅡ受容体拮抗薬、④α遮断薬>

(注意)

- 全ての利尿薬は常時禁止物質。(WADA 禁止表 S5.利尿薬および隠蔽薬)
- ベータ遮断薬は特定競技において禁止。(WADA 禁止表 P2.ベータ遮断薬)
→ベータ遮断薬は8種目の競技において禁止(アーチェリー、射撃は常時禁止)。
- Ca拮抗薬、ACE阻害薬、アンギオテンシンⅡ受容体拮抗薬、クロニジンは使用可能。
- テルミサルタンの使用は監視プログラムに掲載されるため、モニターされる。
- 利尿薬が含有されている高血圧症治療配合剤(イルトラ、エカード、コディオ、プレミネント、ミコンビ他)も複数発売されているので注意。利尿薬の配合剤も禁止。
- 静脈内注入および/または静脈内注射で、12時間あたり100mLを超える場合は禁止される。但し、入院設備を有する医療機関での治療およびその受診過程、外科手術、臨床検査のそれぞれの過程において正当に受ける場合は除く。

配合剤には注意!

事例 照会が多い事例（痛風）

毎年、国体に出場する痛風・高尿酸血症の患者。
痛風の薬はすべて禁止されていますか？

- 52才 男性
- 競技：剣道
- 疾患名：痛風・高尿酸血症

<処方>

ユリノーム（ベンズブロマロン）

ウラリット配合錠（クエン酸カリウム、クエン酸ナトリウム水和物）

インタール点眼液.....	62
インタール点鼻液.....	61
インテパン SP.....	43, 66
インドメタシン.....	39, 43, 64, 66
インドメタシンファルネシル.....	43
インヒベース錠.....	52
インフリー.....	43
インフルエンザ HA ワクチン.....	59

う

ヴァックスメディケイテッドドロップ B・C・GA・GF・HL・L・O・R・U.....	38
うがい薬コロロ SP.....	38
ウフェナマート.....	40, 64
ウラリット配合錠.....	56
ウリアテック錠.....	56
ウリトス.....	50
ウルグートカプセル.....	48, 67
ウルソ.....	50
ウルソデオキシコール酸.....	31, 50

え

エアーサロンパス DX.....	39
エイゾプト懸濁性点眼液.....	62
エージーアレルカット EXc(垂筋性アレルギー専用).....	34

エメダステンフマル酸塩.....	46
エリーテン錠.....	48
エリスロシン.....	58, 67
エリスロマイシン.....	58, 67
エリスロマイシン錠.....	58, 67
エリスロマイシンラクトピオン酸塩.....	62
エルペインコーワ.....	28
エレクトリプタン臭化水素酸塩.....	43
塩化カリウム.....	37, 62, 66
塩化カルシウム水和物.....	66
塩化セチルピリジニウム.....	30
塩化ナトリウム.....	37, 62, 66
塩化マグネシウム.....	66
塩酸セルトラリン.....	54
塩酸テトラヒドロゾリン.....	34, 61
塩酸メクリジン.....	34
塩酸リドカイン.....	34, 41
塩酸ロペラミド.....	32
塩酸ロメリジン.....	43
エンテロノン-R 散.....	49, 68
エンパグリフロジン.....	57
エンベシドL.....	35

お

オイグルコン錠.....	56
オイラックスクリーム.....	63

む

ムイロジン細粒	56
ムコサール	44
ムコスタ	48
ムコスタ点眼液 UD	62
ムソルバン	44
ムコダイン	44
無水カフェイン	29, 30, 34, 43, 66
無水リン酸二水素ナトリウム	32, 49
ムヒ S	40
ムヒソフト GX	40
ムヒソフト GX 乳状液	40
ムヒのきず液	39
ムヒの虫よけムシベールα	40

め

メイアクト MS	57, 67
明治きず薬	38
明治きず軟膏	38

モンテルカストナトリウム	45
--------------	----

や

ヤーズ配合錠	60
ヤクバンテープ	64
ヤクルト BL 整腸薬	32

ゆ

ユースキン I	40
ユースキン I ローション	40
ユースキン N	40
有孢子性乳酸菌(ラクボン原末)	31
ユナシン	57
ユニサルファ目薬	36
ユニフィル LA 錠	45
ユニペイン L	29
ユベラ	69
ユリーフ	50
ユリノーム錠	56

(23) 痛風・高尿酸血症治療薬

<①発作治療薬、②尿酸排泄促進薬、③尿酸生成阻害薬、④尿アルカリ化薬>

(注意)

- プロベネシドは常時禁止物質。(WADA 禁止表 S5.利尿薬および隠蔽薬)
- ベンズプロマロンはプロベネシドと同じ尿酸排泄促進薬に分類されるが使用可能。
- 静脈内注入および/または静脈内注射で、12時間あたり100mLを超える場合は禁止される。但し、入院設備を有する医療機関での治療およびその受診過程、外科手術、又は臨床検査のそれぞれの過程において正当に受ける場合は除く。

<使用可能薬例>

成分名	代表的な販売名
① 発作治療薬	
コルヒチン	コルヒチン錠「タカタ」
② 尿酸排泄促進薬	
ベンズプロマロン	ユリノーム錠、ムイロジン細粒 他
③ 尿酸生成阻害薬	
アロプリノール	ザイロリック錠 他
トピロキソスタット	ウリアデック錠、トピロリック錠
フェブキソスタット	フェブリク錠
④ 尿アルカリ化薬	
クエン酸カリウム・クエン酸ナトリウム水和物	ウラリット配合錠 他

(23) 痛風・高尿酸血症治療薬

<①発作治療薬、②尿酸排泄促進薬、③尿酸生成阻害薬、④尿アルカリ化薬>

(注意)

- プロベネシドは常時禁止物質。(WADA 禁止表 S5.利尿薬および隠蔽薬)
- ベンズプロマロンはプロベネシドと同じ尿酸排泄促進薬に分類されるが使用可能。
- 静脈内注入および/または静脈内注射で、12時間あたり100mLを超える場合は禁止される。但し、入院設備を有する医療機関での治療およびその受診過程、外科手術、又は臨床検査のそれぞれの過程において正当に受ける場合は除く。

<使用可能薬例>

成分名	代表的な販売名
① 発作治療薬	
コルヒチン	コルヒチン錠「タカタ」
② 尿酸排泄促進薬	
ベンズプロマロン	ユリノーム錠、ムイロジン細粒 他
③ 尿酸生成阻害薬	
アロプリノール	ザイロリック錠 他
トピロキソスタット	ウリアデック錠、トピロリック錠
フェブキソスタット	フェブリク錠
④ 尿アルカリ化薬	
クエン酸カリウム・クエン酸ナトリウム水和物	ウラリット配合錠 他

利尿薬・隠蔽薬の禁止医薬品例

成分名	販売名(メーカー):例示
デスマプレシン	デスマプレシン、ミニリンメルト 他
プロベネシド	ベネシッド:尿酸排泄促進薬
血漿増量物質 アルブミン(静脈内投与) デキストラン(静脈内投与) ヒドロキシエチルデンプン(静脈内投与) マンニトール(静脈内投与) 等	赤十字アルブミン 他 低分子デキストランL注 他 サリンヘス輸液 他 マンニットT注 他
成分名	販売名(メーカー):例示
アセタゾラミド	ダイアモックス
アミロリド	—
ブメタニド	ルネトロン
カンレノン	—
クロルタリドン	—
エタクリン酸	—
フロセミド	ラシックス 他
インダパミド	ナトリックス 他
メトラゾン	—
スピロラクトン	アルダクトンA 他
チアジド類[ベンドロフルメチアジド、クロロチアジド、ヒドロクロロチアジド 等]	フルイトラン 他
トリアムテレン	トリテレン
バブタン類[トルバブタン 等]	サムスカ、フィズリン

痛風の薬が禁止ではなく、プロベネシドが禁止！

プロベネシドは種々の薬物の尿中排泄に影響を与えます。

そのため、フロセミドなどの利尿薬と同様、隠蔽薬とみなされ、

「S5.利尿薬および隠蔽薬」として、常時禁止物質とされています。

事例 照会が多い事例（糖尿病）

毎年、国体に出場する糖尿病の患者。
糖尿病の薬はすべて禁止されていますか？

- 36才 男性
- 競技：柔道
- 疾患名：2型糖尿病

<処方>

速効型インスリン

持続型溶解インスリン

5.代謝調節薬⑤	
5.1 AMP 活性化プロテインキナーゼ(AMPK)の活性化薬 [AICAR, SR9009 等]	—
ペルオキシソーム増殖因子活性化受容体δ (PPARδ) 作動薬 [2-[2-メチル-4-[4-メチル-2-[4-トリフルオロメチルフェニル]チアゾール-5-イル]メチルチオ]フェノキシ酢酸 (GW1516, GW501516) 等]	—
5.2 インスリン類およびインスリン模倣物質	インスリン
5.3 メルドニウム	—
5.4 トリメタジジン	バスタレル F

[禁止される理由]

- ・ アロマターゼ阻害薬、選択的エストロゲン受容体調節薬 (SERMs) 等は、乳癌治療薬、骨粗鬆症治療薬、排卵誘発剤として使われるが、抗エストロゲン作用を有するため禁止。
- ・ ミオスタチン阻害薬は、筋肉の増強を抑制するミオスタチンを阻害することにより、筋力向上等が期待できるため禁止。
- ・ インスリンは筋肉におけるグルコースの利用とアミノ酸の貯蔵を促進し、蛋白の合成を刺激し分解を抑制するため禁止。その他の糖尿病用薬である SU 系、ビグアナイド系、インスリン抵抗性改善薬、食後血糖改善薬、DPP-4 阻害薬、GLP-1 受容体作動薬は禁止されない。

(24) 糖尿病用薬

(注意)

- **インスリンは常時禁止物質。(WADA 禁止表 S4.ホルモン調節薬および代謝調節薬)**
- **インスリンを治療目的で使用する場合は、TUE が必要。**
- 静脈内注入および/または静脈内注射で、12時間あたり100mLを超える場合は禁止される。但し、入院設備を有する医療機関での治療およびその受診過程、外科手術、又は臨床検査のそれぞれの過程において正当に受ける場合は除く。

<使用可能薬例>

成分名	代表的な販売名
－スルホニルウレア系－	
グリクロピラミド	デアメリン S 錠
グリベンクラミド	オイグルコン錠、ダオニール錠 他
グリメピリド	アマリール 他
クロルプロパミド	アベマイド錠
－ビグアナイド系－	
メトホルミン塩酸塩	メトグルコ錠、グリコラン錠 他
－インスリン抵抗性改善薬－	
ピオグリタゾン塩酸塩	アクトス 他
－食後過血糖改善薬－	
アカルボース	グルコバイ 他
ボグリボース	ベイスン 他
ミグリトール	セイブル
－DPP-4 阻害薬－	
アナグリプチン	スイニー錠
アログリプチン安息香酸塩	ネシーナ錠

オマリグリプチン	マリゼブ錠
サキサグリプチン水和物	オングリザ錠
シタグリプチンリン酸塩水和物	グラクティブ錠、ジャヌビア錠
テネリグリプチン臭化水素酸塩水和物	テネリア錠
トレラグリプチンコハク酸塩	ザファテック錠
ビルダグリプチン	エクア錠
リナグリプチン	トラゼンタ錠
—GLP-1 受容体作動薬—	
エキセナチド	バイエッタ、ビデュリオン
リキシセナチド	リクスミア
リラグルチド	ビクトーザ
—SGLT2 阻害薬—	
イプラグリフロジン レプロリン	スーグラ錠
エンパグリフロジン	ジャディア
カナグリフロジン水和物	カナグル錠
ダパグリフロジン	フォシーガ錠
トホグリフロジン水和物	アプルウェ
ルセオグリフロジン水和物	ルセフィ錠

注射薬でも、GLP-1受容体作動薬は使用可能

インスリンの使用はTUE申請が必要！

1型糖尿病および経口糖尿病薬でコントロールできない2型糖尿病の治療ではインスリンが使われます。

その場合は、事前にTUE申請が必要になります。

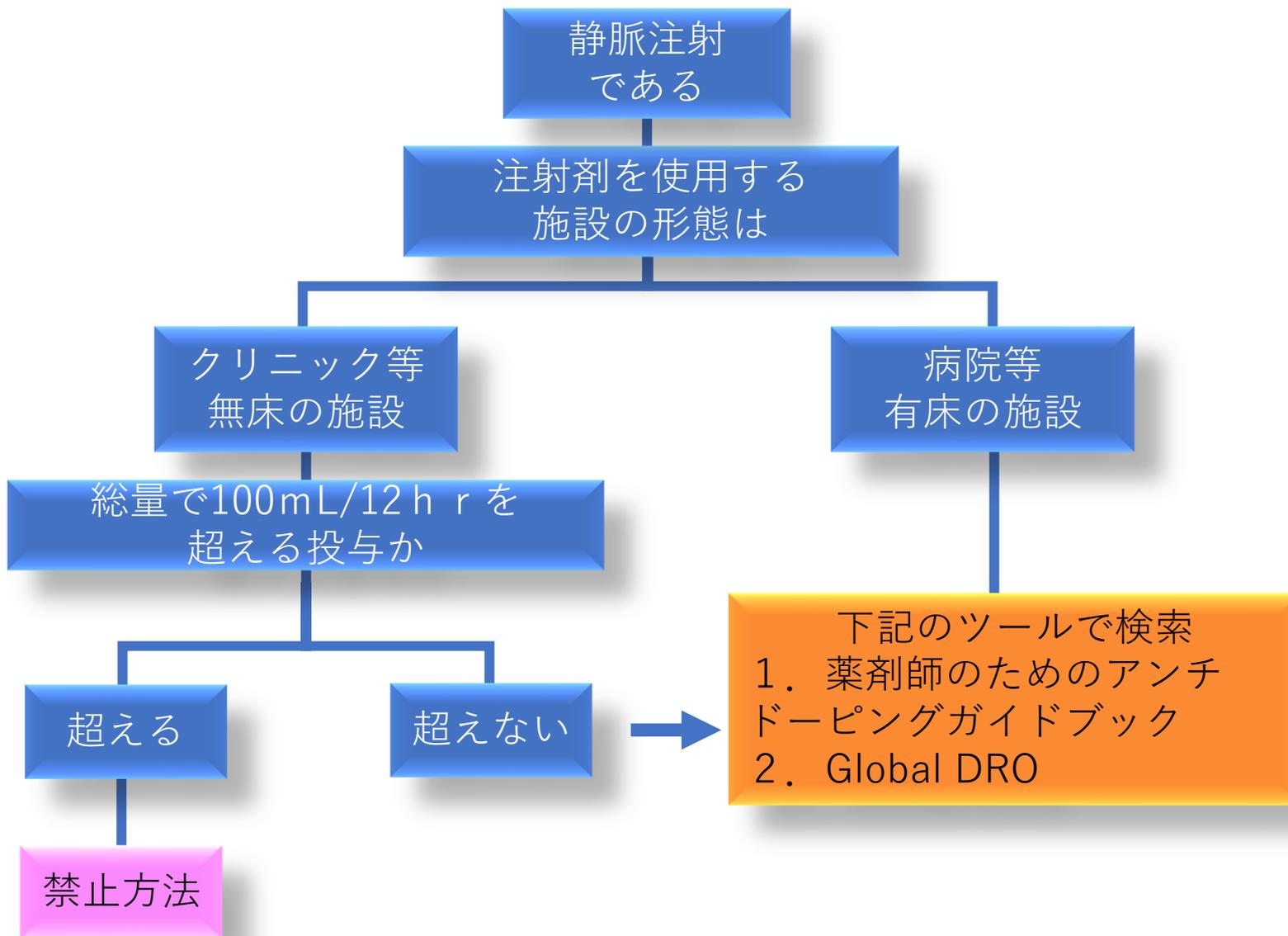
事例 照会が多い事例（点滴）

国体選手が、熱中症のような症状で競技場近くの医療機関を受診。担当医より、点滴静注してよいか確認あり。

- 総合病院 許可病床数250床
- 10歳代 女性
- 競技：陸上
- 症状：発熱・嘔吐

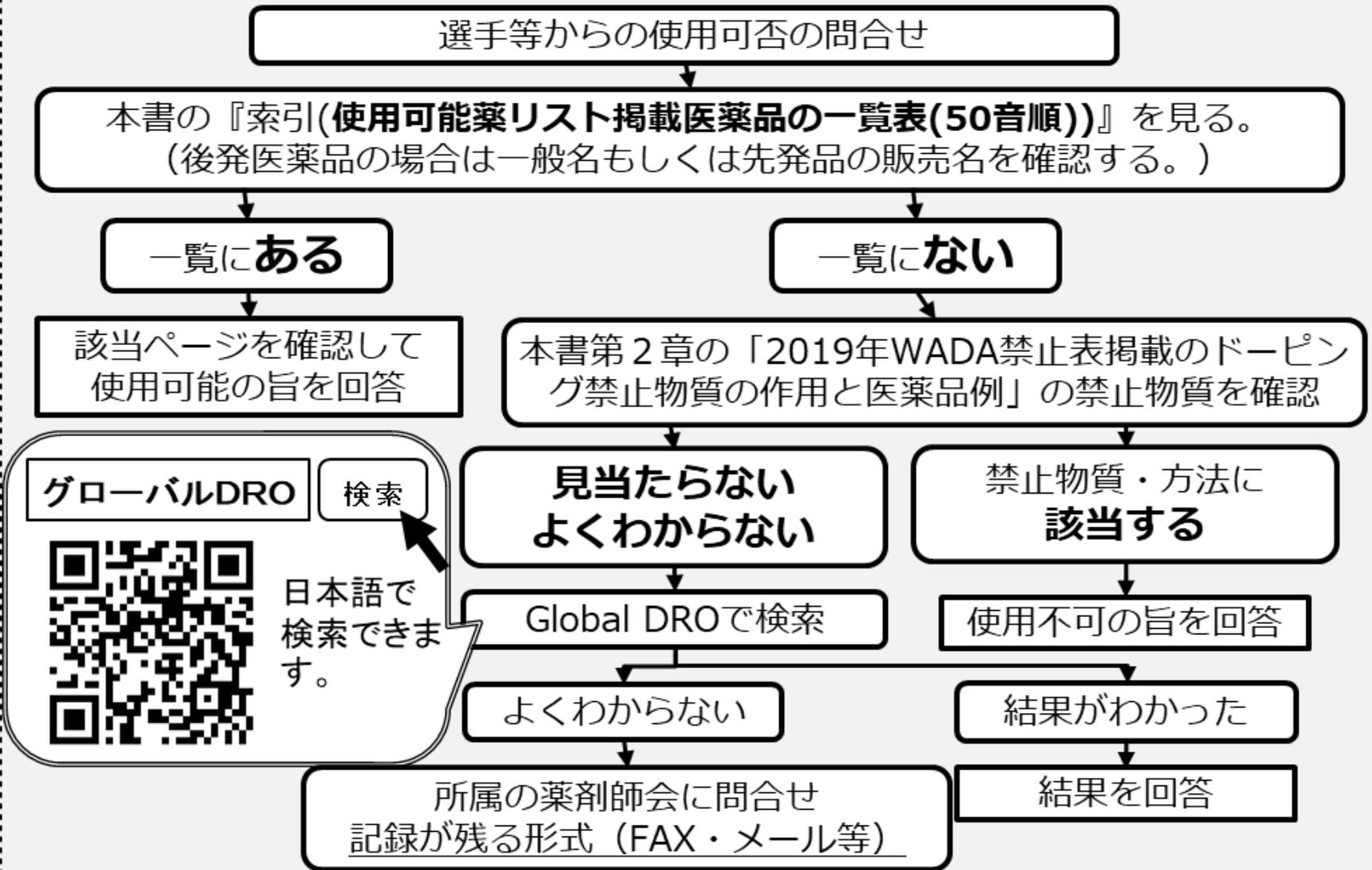
<処方>

ソリタ-T1輸液500mL



問い合わせ対応手順

薬局・薬剤師・スポファマが実施する手順



Global DROでの検索



あなたの薬は禁止されていますか？



HOME

サーチ

ヘルプ

よくある質問と回答 (FAQS)

ユーザータイプ

競技

購入国

検索

日本

検索

- 競技の選択
- 競技者
- コーチ
- スポーツファーマシスト
- 医療従事者
- 保護者
- スポーツ関係者
- その他

検

ロキソニンS
メプチンエア-10MG吸入100回
アドエア250ディスカス28吸入用 28ブリスター1キット
バブロン
LOXOPROFEN

JADA HOMEPAGE



JADAは、ドーピングの無いフェアなスポーツを実現するのみ

SPORTS PHARMACIST



Sports Pharmacist

薬の確認方法等 GlobalDROの検索結果についてお知らせ

Global DROでの検索



あなたの薬は禁止されていますか？



HOME

サーチ

ヘルプ

よくある質問と回答 (FAQS)

ユーザータイプ

医療従事者

競技

購入国

日本

検索

検索

- 空道
- 自動車
- 自転車競技
- 航空スポーツ
- 車いすカーリング
- 車いすテニス
- 車いすフェンシング
- 車椅子バスケットボール
- 軟式野球
- 近代五種
- 銃剣道
- 陸上競技
- 馬術

検索Top5

ロキソニンS

メブチンエア-10MG吸入100回

アドエア250ディスクス28吸入用 28ブリ

バプロンL

LOXOPROFEN

EPAGE



の無いフェアなスポーツを実現するのみ

SPORTS PHARMACIST



Sports Pharmacist

薬の確認方法等 Global DROの検索利用についてわからない

Global DROでの検索



あなたの薬は禁止されていますか？



HOME

サーチ

ヘルプ

よくある質問と回答 (FAQS)

ユーザータイプ

医療従事者

競技

陸上競技

購入国

日本

検索

ソリタ

検索

ソリタ T1号輸液

ソリタ T3号G輸液

ソリタ T3号輸液

ソリタ T4号輸液

ソリタ T配合顆粒2号

ソリタックス H輸液

検索Top5

ロキソニンS

メブチンエア-10MG吸入100回

アドエア250デイスカス28吸入用 28ブリスター1キット

バブロン

LOXOPROFEN

JADA HOMEPAGE



JADAは、ドーピングの無いフェアなスポーツを実現するのみ

SPORTS PHARMACIST



薬の確認方法等 Global DROの検索結果についてわからない

Global DROでの検索

製品のステータス

ソリタ-T1号輸液

全ての結果

投与経路

投与経路にかかわらず*

競技会

✓ 禁止されない

競技会外

✓ 禁止されない

* たとえ投与する物質が禁止物質でなくとも、12時間あたり計100mLを超える静脈内注入および/または静脈注射は禁止される。但し、入院、外科手術、または臨床検査のそれぞれの過程において正当に受ける場合は除く。詳細。

WADAの分類

分類はありません (NA)

有効成分のステータス

Sodium salts

他の成分名 Anhydrous monobasic sodium phosphate; Anhydrous sodium acetate; Sodium; Sodium acid citrate; Sodium acid phosphate; Sodium benzoate; Sodium bicarbonate; Sodium Biphosphate; Sodium bisulfite; Sodium carbonate; Sodium carboxymethyl cellulose; Sodium cellulose phosphate; Sodium chloride; Sodium gluconate; Sodium hydroxide; Sodium iodide; Sodium lactate; Sodium monohydrate; Sodium nitrate; Sodium phosphate; Sodium phosphate dibasic; Sodium phosphates; Sodium propionate; Sodium salicylate; Sodium selenite; Sodium sulfate; Sodium tetradecyl sulfate; クエン酸ナトリウム; クエン酸ナトリウム二水和物

オプション

新しい検索

検索 >

PDFで見る

✕ Eメールを送付

🗨 質問をする



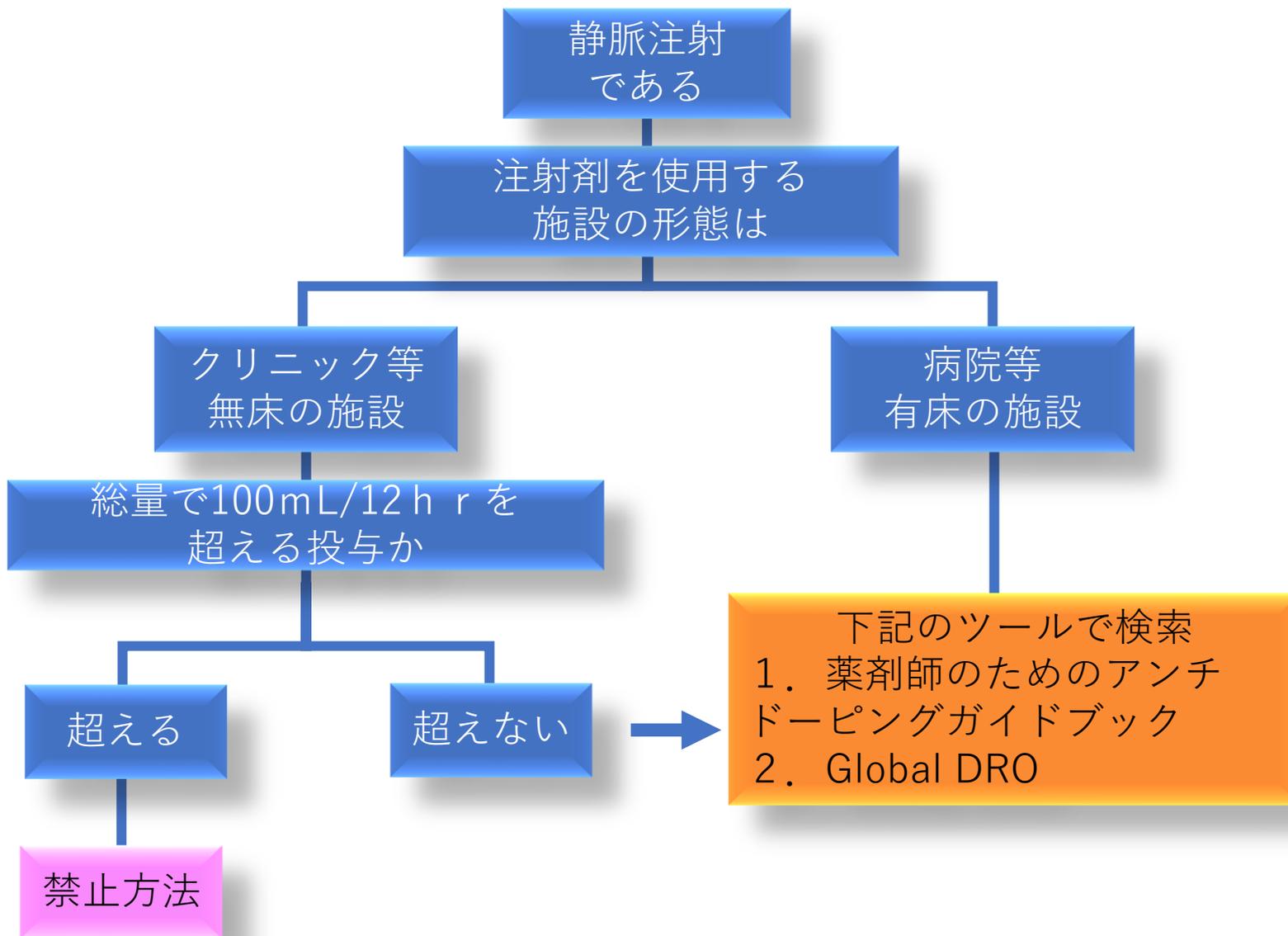
禁止物質を含まなくても、 禁止方法に該当することは禁止！

- 禁止物質を含まなくても、静脈内注入および/または静脈内注射で、12時間あたり100mLを超える場合は禁止
- 但し、入院設備を有する医療機関での治療およびその受診過程、外科手術、又は臨床検査のそれぞれの過程において正当に受ける場合は除く。

事例 照会が多い事例（静脈注射）

国体選手が、腹痛を訴え競技場近くの医療機関を受診。医師より、抗生剤の注射が必要と診断される。

- クリニック 無床医療機関
- 10歳代 男性
- 競技：サッカー
- 症状：腹痛



(13)	肝疾患治療薬	50
(14)	高脂血症用薬	50
(15)	血圧降下薬	51
(16)	抗狭心薬	52
(17)	催眠・鎮静・抗不安薬	52
(18)	抗精神病薬(悪心・嘔吐)	54
(19)	抗うつ薬	54
(20)	抗てんかん薬	54
(21)	自律神経系作用薬	55
(22)	鉄欠乏性貧血薬	55
(23)	痛風・高尿酸血症治療薬	56
(24)	糖尿病用薬	56
(25)	抗菌薬・抗生物質	57
(26)	化学療法剤	58
(27)	抗真菌薬	58
(28)	抗ウイルス薬	59
(29)	ワクチン(保険適用外)	59
(30)	甲状腺疾患治療薬	59
(31)	経口避妊薬(保険適用外)	60
(32)	卵胞、黄体、混合ホルモン	60
(33)	痔疾用薬	61
(34)	耳鼻咽喉科用薬	61
(35)	眼科用薬	61

(25) 抗菌薬・抗生物質

(注意)

- ほとんどの抗菌薬、抗生物質は使用可能。
- 静脈内注入および/または静脈内注射で、12時間あたり100mLを超える場合は禁止される。但し、入院設備を有する医療機関での治療およびその受診過程、外科手術、又は臨床検査のそれぞれの過程において正当に受ける場合は除く。

<使用可能薬例>

成分名	代表的な販売名
ーペニシリン系ー	
アモキシシリン水和物	アモリン、サワシリン、パセトシン、ワイドシリン細粒 他
アモキシシリン水和物・クラブラン酸カリウム	オーグメンチン配合錠、クラバモックス小児用配合ドライシロップ
アンピシリン水和物	ピクシリンカプセル・ドライシロップ
スルタミシリントシル酸塩水和物	ユナシン
ーセフェム系ー	
<u>第一世代</u>	
セファクロル	ケフラール 他
セファレキシン	レケフレックス、ケフレックス、ラリキシン、センセファリン 他
セフロキサジン水和物	オラスポア小児用ドライシロップ
<u>第二世代</u>	
セフロキシム アキセチル	オラセフ錠
<u>第三世代(セファロスポリン系)</u>	
セフィキシム水和物	セフспан 他
セフカペン、ピボキシム、ヒドキシム水和物	フロモック7 他

緊急時は人命を優先！

- 遡及的TUE申請
- 遡及的申請（緊急治療）の場合は、必ず理由を選択する
 - 救急治療または急性疾患の治療が必要であった
 - 他の例外的な事情のために、検体採取の前に、競技者がTUEの申請を提出するための十分な時間または機会がなかった

事例 照会が多い事例（麻酔・補綴（ほてつ）剤）

歯の詰め物がとれてしまい治療をする予定です。処置するのに麻酔をするといわれていますが、詰め物と麻酔を実施しても大丈夫でしょうか？

30才 女性

- 競技：なぎなた
- 症状：無し

<使用薬剤等>

歯科用キシロカイン

クリアフィルDCコア（コンポジットレジン）

<使用可能薬例>

成分名	代表的な販売名(メーカー名)
① 局所麻酔薬	
アミノ安息香酸エチル	ハリケイン、ビーゾカイン 歯科用ゼリー 他
プロピトカイン塩酸塩・フェリプレシン	歯科用シタネスト-オクタプレシン
メピバカイン塩酸塩	スキャンドネスト
リドカイン・エピネフリン(アドレナリン)	オーラ注 歯科用 歯科用キシロカイン 他
② 吸入麻酔薬	
亜酸化窒素	笑気ガス 他

コンポジットレジン ⇒ 成分はプラスチック

7. 歯科領域で汎用される医療用医薬品

- ここにあげた薬だけが許可されているわけではありません。一部の例示であり、他にも使える薬は数多くあります。各製品の歯科適応等については、添付文書他で確認して下さい。
- 歯科麻酔におけるフェリプレシンの局所投与は禁止されません。(WADA 禁止表 S5.利尿薬および隠蔽薬)
- **エピネフリン(アドレナリン)の局所使用(鼻、眼等)あるいは局所麻酔薬との同時投与は禁止されません。(WADA 禁止表 S6.興奮薬)**
- 糖質コルチコイドの経口使用、静脈内使用、筋肉内使用、経直腸使用は競技会(時)禁止。(WADA 禁止表 S9.糖質コルチコイド)
 - 糖質コルチコイドは投与形態により申請方法が異なる。経口使用、静脈内使用、筋肉内使用、経直腸使用はTUEが必要、それ以外の使用経路は禁止されない。なお、糖質コルチコイドの使用は監視プログラムに掲載されるため、モニターされる。
- 静脈内注入および/または静脈内注射で、12時間あたり100mLを超える場合は禁止される。但し、入院設備を有する医療機関での治療およびその受診過程、外科手術、又は臨床検査のそれぞれの過程において正

歯科用キシロカインにはエピネフリンが含有されているが、禁止されない。

＜使用可能な薬＞

成分名	代表的な販
① 局所麻酔薬	
アミノ安息香酸エチル	ハリケイン、ビーゾカイン歯科用 他
プロピトカイン塩酸塩・フェリプレシン	歯科用シタネスト・オクタプレシ
メピバカイン塩酸塩	スキャンドネスト
リドカイン・エピネフリン(アドレナリン)	オーラ注歯科用、 歯科用キシロカイン 他
② 吸入麻酔薬	
亜酸化窒素	笑気ガス 他

事例 一般用医薬品の相談（頭痛）

薬局店頭で

「国体に出場する選手です。いつも飲んでいる薬を今日は持ってくるのを忘れてました。何か良いものはありますか」

- 30歳代：男性
- 競技：射撃
- 主な症状：頭痛、肩こり
- いつも飲んでいる薬：OTCの葛根湯

漢方薬なら大丈夫だろうか？はNG

葛根湯の成分

- 葛根
- 麻黄
- 桂枝
- 芍薬
- 生姜
- 大棗
- 甘草

エフェドリン類
を含んでいます。

葛根湯
〇〇製薬

目次

1. 本書について.....	1
2. 2019年WADA禁止表掲載のドーピング禁止物質の作用と医薬品例.....	4
I. 常に禁止される物質と方法(競技会(時)および競技会外).....	4
II. 競技会(時)に禁止される物質と方法.....	16
III. 特定競技において禁止される物質.....	21
2019年監視プログラム.....	22
3. 2019年禁止表 主要な変更の要約と注釈.....	23
4. 特に気をつけたい要指導医薬品・一般用医薬品と健康食品・サプリメント.....	25
5. 使用可能薬リスト 2019年版 /要指導医薬品・一般用医薬品:OTC DRUGS etc.....	28
(1) 解熱鎮痛薬.....	28
(2) 解熱鎮痛薬【坐剤】.....	29
(3) 総合感冒薬.....	29
(4) 鎮咳・去痰薬.....	30
(5) 鎮咳・去痰薬【トローチ/ドロップ】.....	30
(6) 胃腸薬.....	31
(7) 消化薬.....	31
(8) 便秘治療薬.....	32
(9) 整腸薬・下痢止め.....	32
(10) アレルギー用薬(鼻炎内服薬を含む).....	33
(11) 点鼻薬.....	33

(1) 解熱鎮痛薬

(注意)

- カフェインは 2004.1.1 より禁止物質からモニタリング物質に変更となり禁止されないが、検査結果は従来通り報告される。

<使用可能薬例>

成分名	代表的な販売名	販売会社名
アスピリン	バイエルアスピリン	佐藤製薬
アスピリン・合成ヒドロタルサイト	バファリン A	ライオン
アセトアミノフェン	タイレノール A 小児用バファリン C II バファリンルナ J こどもリングルサット	ジョンソン・エンド・ジョンソン ライオン ライオン 佐藤製薬
アセトアミノフェン・イブプロフェン	グレラン・ビット ノーシンアイ頭痛薬	武田コンシューマーヘルスケア アラクス
アルミノプロフェン	ルミフェン	佐藤製薬
イブプロフェン	イブ リングルアイビー α 200	エスエス製薬 佐藤製薬
イブプロフェン・ブチルスコポラミン臭化物	エルペインコーワ	興和

ロキソプロフェンナトリウム水和物	ロキソニン S ユニペイン L	第一三共ヘルスケア 小林薬品工業
ロキソプロフェンナトリウム水和物・酸化マグネシウム	ロキソニン S プラス	第一三共ヘルスケア
ロキソプロフェンナトリウム水和物・乾燥水酸化アルミニウムゲル	バファリン EX	ライオン

(2) 解熱鎮痛薬【坐剤】

<使用可能薬例>

成分名	代表的な販売名	販売会社名
アセトアミノフェン	こどもパブロン坐薬 キオフィーバ	大正製薬 樋屋奇応丸

事例 一般用医薬品の相談（痔疾）

薬局に来局されたお客様。

おしりにいたみがあり、排便の時、出血もあります。
痔だと思うのですが、何か良い薬はありませんか？

- 22才 男性
- 競技：陸上
- 症状：お尻の痛み、出血

<薬局にある一般用医薬品>

ボラギノールA注入軟膏

ボラギノールM軟膏／M坐剤（天藤製薬）

プリザエース軟膏 プリザエース注入軟膏 T（大正製薬）

(15) 痔疾用薬

(注意)

- 多くの痔疾用の坐薬・軟膏には、血管収縮剤や糖質コルチコイドなどの競技会(時)禁止物質が含まれている。(WADA 禁止表 S6.興奮薬、S9.糖質コルチコイド)
 - 糖質コルチコイドは、経口使用、静脈内使用、筋肉内使用、経直腸使用はすべて禁止。
 - 糖質コルチコイドを含む注入軟膏・坐剤などを直腸経路で使用することは禁止。

<使用可能薬例>

成分名	代表的な販売名	販売会社名
リドカイン・グリチルレチン酸・アラントイン・トコフェロール酢酸エステル	ボラギノール M 軟膏 ボラギノール M 坐剤	武田コンシューマーヘルスケア 武田コンシューマーヘルスケア
リドカイン・酸化亜鉛・クロルヘキシジン塩酸塩・アラントイン・グリチルレチン酸・トコフェロール酢酸エステル・l-メントール	レックH 軟膏 レックH 坐剤	湧永製薬 湧永製薬

成分をチェック！！

ボラギノールA注入軟膏	プリザネース注入軟膏T
プレドニゾン酢酸エステル (S9)	ヒドロコルチゾン酢酸エステル (S9)
リドカイン	塩酸イミダゾールピロゾリン (S6)
アラントイン	アラントイン
ビタミンE酢酸エステル (トコフェロール酢酸エステル)	アラントイン トコフェロール酢酸エステル
	クロルヘキシジン塩酸塩
	トメントール

S9.糖質コルチコイド S6.興奮薬イミダゾール誘導体の血管収縮剤
は局所使用が認められているが経直腸使用は禁止

投与方法をチェック！！

プリザエース注入軟膏T	プリザエース軟膏
ヒドロコルチゾン酢酸エステル(S9)	ヒドロコルチゾン酢酸エステル(S9)
塩酸チロキシドロゾリン(S6)	塩酸チロキシドロゾリン(S6)
リドカイン	リドカイン
アラントイン	アラントイン
トコフェロール酢酸エステル	トコフェロール酢酸エステル
クロルヘキシジン塩酸塩	クロルヘキシジン塩酸塩
トメントール	トメントール
	クロルフェニル酢酸塩

S9.糖質コルチコイド S6.興奮薬イミダゾール誘導体の血管収縮剤
 は局所使用が認められているが経直腸使用は禁止

一般用医薬品はTUE申請できません！

自分で選択して使用する一般用医薬品（OTC医薬品）は医師の処方による医療用医薬品と違い、治療使用特例（TUE）は認められません。

意図しないドーピング（いわゆる「うっかりドーピング」）にならないように、より注意して使用する必要があります。

事例 競技種目の確認

急に国体に出場することになったアーチェリーの選手が慢性疾患（高血圧）で服用しているお薬について、アンチ・ドーピング規則違反にならないか尋ねてきました。

55才：男性

競技：アーチェリー

症状：高血圧

内服薬：テノーミン錠50（アテノロール）

選手が禁止物質について尋ねてきたとき競技種目を確認するのはなぜでしょう？

タミナス A 錠	33	テトラサイクリン塩酸塩	58, 63, 66, 67
タミフル	59	テトラサイクリン塩酸塩パスタ	66
タムスロシン塩酸塩	50	テトラヒドロゾリン鼻用スプレー	61
ダラシン T	63	テトルシールカプセル	50
タリオン	4	テネリア錠	57
タリビッド	62	テネリグリプチン臭化水素酸塩水和物	57
タリビッド錠	58, 61	デバケン	55
ダルメートカプセル	53, 68	デバス	53, 68
炭酸水素ナトリウム	31, 32, 49, 63, 66, 67	テブレノン	48
タンナルビン	49	テプロメール錠	54
タンニン酸アルブミン	49	テベシロ錠	57
ち			
チアトロン	49	デメチルクロルマニニドサイクリン塩酸塩	58
チアマゾール	60	テモカプビル塩酸塩	52
チアミトール	64	デュアック配合ゲル	64
チアラミド塩酸塩	43, 66	デュファストン錠	60
チウラジール錠	60	デュロキセチン塩酸塩	54
チオトロピウム臭化物水和物	45	テラ・コートリル軟膏	66
チキジウム臭化物	49	テラプビル塩酸塩	52
チザニジン塩酸塩	44	テラポニンセキトローチ	30
チバセン錠	52	テラマイシン軟膏(ポリミキシン B 含有)	63
チベピジンヒベンズ酸塩	30, 44	テラマイシン軟膏 a	40
チメピジウム臭化物水和物	48	テルギン G	46
チモール	40	テルネリン	44
チャルドール	49	テルビナフィン塩酸塩	41, 58, 63
チョコラ BB 口内炎リペアショット	38	テルベラン錠	48
チラーヂン S	60	テルミサルタン	52
チロナミン錠	59	デルモゾール G	64
つ			
ツージーQ	32	テレミンソフト坐薬	49
て			
デアメリン S 錠	56	デンターゲル含嗽用軟膏	66
ティアーレ抗菌目薬	36	天然ケイ酸アルミニウム	49, 67
ディート	40	糖化菌	49, 68
ディオバン	52	トーフチーム配合顆粒	43
ディフェリンゲル	64	ドキシサゾシメシル酸塩	52
テオドール	45	ドキシサイクリン塩酸塩水和物	58, 67
テオフィリン	45	トクホン テール A	40
テオロンG	45	トクホン E	40
テカリニウム塩化物	63, 66	ドグマチール	54
テキサメタゾン	63, 66	トクレススパンスールカプセル	44
テキサメタゾンプロピオン酸エステル	64	トコフェロール酢酸エステル	35, 37, 39, 40, 61, 69
テキサルチン口腔用軟膏	63, 66	トスキサシン錠	58, 67
テキストロメトルファン臭化水素酸塩水和物	30, 44	トスフロキサシントシル酸塩水和物	58, 62, 67
テキストロメトルファンフェノールフタリン塩	30	トスフロ点眼液	62
テグレートール	55, 69	トビエース錠	50
テザレックス錠	46	トビロキソスタット	56
テスバコーワ口腔用クリーム	66	トビロリック錠	56
テスロラタジン	46	トフィソバム	55
テソゲストレル	60	トホグリフロジン水和物	57
テタントール	52	ドミフェン臭化物	66
テツクール徐放錠	55	トミロン	57, 67
と			
トメダインコーワフィルム	32	トマイコア錠	51
トライコア錠	51	トラゼンタ錠	57
トラゼンタ錠	57	トラニラスト	37, 46, 62
トラニラスト	37, 46, 62	トラネキサム酸	46, 69
トラネキサム酸	46, 69	トラバタンズ点眼液	62
トラバタンズ点眼液	62	トラベルミン	34
トラベルミン	34		

アタバニン散	49
アダパレン	64
アダラール	51
アタラックス	46
アタラックス-P	46
アットノン	39
アデカット錠	52
アドエア	45
アドナルビン塩末	49, 67
アドナ錠・散	69
アドフィードパップ	64
アトラント	63
アトルバスタチンカルシウム水和物	51
アドレナリン	65
アトロベントエロゾル	45
アナグリプチン	56
アネロン「ニスキャップ」	34
アバプロ錠	52
アビリット錠	54
アフタゾン口腔用軟膏	63, 66
アフタッチ口腔用貼付剤	63, 66
アブルウェイ錠	57
アフロクアロン	44
アベマイド錠	56
アベロックス錠	58
アマージ錠	43
アマリール	56
アマンタジン塩酸塩	59
アミティーザカプセル	49

アレジオン	46
アレジオン 20	33
アレジオン点眼液	62
アレビアテン錠・散	55
アレルギール錠	33
アレルギン散	46, 68
アレロック	46
アログリプチン安息香酸塩	56
アロフト錠	44
アロプリノール	56
アンジュ 21 錠、28 錠	60
アンチピリン	43
アンテベート	64
アンピシリン水和物	57, 67
アンピロキシカム	43
アンフェナクナトリウム水和物	43, 66
アンブロキシソール塩酸塩	30, 44
アンメルツヨコヨコ	40

い

イーケブラ錠・ドライシロップ	55
イサロン	48
イソコナゾール硝酸塩	36
イソコロナール R カプセル	52
イソジンうがい薬	38
イソジン液	64
イソジンガーグル液	63, 66
イソジンキガキ	52

グローバルDROで調べてみると・・・

global **DRO** あなたの薬は禁止されていますか？ 

HOME **サーチ** ヘルプ よくある質問と回答 (FAQS)

検索

ユーザータイプ
スポーツファーマシスト ▼

競技
アーチェリー ▼

購入国
日本 ▼

検索
テノミン錠50

検索

製品のステータス

テノミン錠50

全ての結果

投与経路

投与経路にかかわらず *

競技会

× 禁止

競技会外

× 禁止

* たとえ投与する物質が禁止物質でなくとも、12時間あたり計100mLを超える静脈内注入および/または静脈注射は禁止される。但し、入院、外科手術、または臨床検査のそれぞれの過程において正当に受ける場合は除く。[詳細](#)。

WADAの分類

ベータ遮断薬 (P1)

有効成分のステータス

アテノロール

投与経路

投与経路にかかわらず *

競技会

× 禁止

競技会外

× 禁止

検索詳細

参照番号

041951873051

購入国

日本

競技

アーチェリー

検索日と時間

Tue, 12 Nov 2019
11:19:51 UTC



競技がゴルフだったら・・・？

 あなたの薬は禁止されていますか？ 

HOME **サーチ** ヘルプ よくある質問と回答 (FAQS)

検索

ユーザータイプ **競技** 購入国 検索

スポーツファーマシ 日本

結果: 1

[テノミン錠50](#) 製品

« 1 » 表示

製品のステータス

テノミン錠50

全ての結果

投与経路

投与経路にかかわらず *

競技会

✕ 禁止

競技会外

✓ 禁止されない

* たとえ投与する物質が禁止物質でなくとも、12時間あたり計100mLを超える静脈内注入および/または静脈注射は禁止される。但し、入院、外科手術、または臨床検査のそれぞれの過程において正当に受ける場合は除く。[詳細](#)。

WADAの分類

ベータ遮断薬 (P1)

有効成分のステータス

アテノロール

投与経路

投与経路にかかわらず *

競技会

✕ 禁止

競技会外

✓ 禁止されない

検索詳細

参照番号

041951873068

購入国

日本

競技

ゴルフ

検索日と時間

Tue, 12 Nov 2019

11:27:53 UTC



競技がテニスだったら・・・？

 あなたの薬は禁止されていますか？ 

HOME [サーチ](#) [ヘルプ](#) [よくある質問と回答 \(FAQS\)](#)

検索

ユーザータイプ **競技** 購入国 検索

スポーツファーマシ 日本 [検索](#)

結果: 1

[テノーミン錠50](#) 製品

« 1 » 表示 40

製品のステータス

テノミン錠50

全ての結果

投与経路

投与経路にかかわらず *

競技会

✓ 禁止されない

競技会外

✓ 禁止されない

* たとえ投与する物質が禁止物質でなくとも、12時間あたり計100mLを超える静脈内注入およびまたは静脈注射は禁止される。但し、入院、外科手術、または臨床検査のそれぞれの過程において正当に受ける場合は除く。[詳細](#)。

WADAの分類

ベータ遮断薬 (P1)

有効成分のステータス

アテノロール

投与経路

投与経路にかかわらず *

競技会

✓ 禁止されない

競技会外

✓ 禁止されない

検索詳細

参照番号

041951873116

購入国

日本

競技

テニス

検索日と時間

Tue, 12 Nov 2019
11:59:09 UTC



特定競技において禁止される物質

P1. ベータ遮断薬

ベータ遮断薬は、以下の競技種目において*競技会(時)*に限って禁止される。指示がある場合は*競技会外*においても禁止される。

- アーチェリー(世界アーチェリー連盟：WA)*
- 自動車(国際自動車連盟：FIA)
- ビリヤード(全ての種目)(世界ビリヤード・スポーツ連合：WCBS)
- ダーツ(世界ダーツ連盟：WDF)
- ゴルフ(国際ゴルフ連盟：IGF)
- 射撃(国際射撃連盟：ISSF、国際パラリンピック委員会：IPC)*
- スキー/スノーボード(国際スキー連盟：FIS)ー ジャンプ、フリースタイル(エアリアル/ハーフパイプ)、スノーボード(ハーフパイプ/ビッグエアー)
- 水中スポーツ(世界水中連盟：CMAS)ー コンスタント-ウェイト アプネア(フィンありフィンなし)、ダイナミック アプネア(フィンありフィンなし)、フリーイマージョン アプネア、ジャンプ ブルー アプネア、スピアフィッシング、スタティック アプネア、ターゲットシューティングおよびバリエブル ウェイト アプネア

**競技会外*においても禁止される。

ベータ遮断薬の禁止医薬品例

	成分名	販売名(メーカー)
A	アセプトロール	アセタノール
	アルプレノロール	—
	アテノロール	テノミン 他
B	ベタキソロール	ケルロング、ベトプティック点眼液 他
	ビソプロロール	メインテート、ビソノテープ 他
	ブノロール	—
C	カルテオロール	ミケラン 他
	カルベジロール	アーチスト 他
	セリプロロール	セレクトール 他
E	エスモロール	ブレビブロック
L	ラベタロール	トランデート 他
	レボブノロール※	ミロール点眼液 他
M	メチプラノロール	—
	メプロロール	セロケン 他
N	ナドロール	ナディック
O	オクスプレノロール	—
P	ピンドロール	カルビスケン 他
	プロプラノロール	インデラル 他
S	ソタロール	ソタコール
T	チモロール	チモプトール点眼液 他

※日薬注:レボブノロールはブノロールの光学異性体の一方であり、2019年のWADA禁止表からは削除されていますが、本邦にはレボブノロール製剤が存在するため、わかりやすさを優先し、削除していません。

[禁止される理由]

- ・ 静穏作用のため選手の不安解消や「あがり」の防止、また、心拍数と血圧の低下作用で心身の動揺を少なくするため禁止。

監視プログラム

禁止表に掲載されてはいないが、スポーツにおける濫用のパターンを把握するために監視することを望む物質。

1. 蛋白同化薬：競技会および競技会外：**エクジステロン**
2. ベータ2作用薬:競技会および競技会外：ベータ2作用薬同士の組合せ
3. 2-エチルスルファニル-1H-ベンゾイミダゾール(ベミチル)：競技会および競技会外
4. 興奮薬：競技会時のみ：ブプロピオン、カフェイン、ニコチン、フェニレフリン、フェニルプロパノールアミン、ピプラドロール、シネフリン
5. 麻薬：競技会時のみ：コデイン、ヒドロコドン、トラマドール
6. 糖質コルチコイド：
競技会(経口使用、静脈内使用、筋肉内使用または経直腸使用以外の投与経路)
競技会外 (すべての投与経路)

監視プログラム

Q. 監視プログラムの物質は禁止されないのですか？

A. 当該年度においては禁止されません。

しかし、メルドニウムのように、2015年は監視プログラムだった物質が2016年に禁止物質となったため違反となった事例もあるので、注意してください。

Q. 蛋白同化薬のエクジステロンとは何ですか？

A. エクジステロイドの1つで、変態ホルモン、脱皮ホルモンとして知られています。ほうれん草などにも少量含まれ、大量生産されたサプリメントが流通しています。「ほうれん草は筋肉増強のもと」として有名な漫画がありますが、2020年は禁止物質ではありません。